

# 第2回 北杜市で暮らす動物を調べよう ＝動物の痕跡調査から＝

開催日時 2020年2月23日(日) 9:30～12:30

北杜市には国の天然記念物であり、北杜市のシンボル(小動物)にもなっているヤマネやリスなど木の上を生活場所に行っている動物がたくさん暮らしています！また、約3000kmはなれた大陸からやってきたツグミなど冬鳥が暮らしています。動物たちを守ることは、動物たちを知ることから始まります。

そんな動物たちの痕跡を研究者と一緒に調べたり、野鳥やアニマルパスウェイを見たりしながら、地元の自然に触れてみませんか？リスの専門家にもおいでいただきます。



## ■ニホンヤマネ保護研究グループ会長 湊 秋作

北杜市在住。

関西学院大学教授、アニマルパスウェイと野生生物の会会長、ヤマネ・いきもの研究所会長、理学博士、和歌山県出身、ヤマネ研究者。小学校教員を24年務めていました。

ライフワークはヤマネの総合的研究と国内外のヤマネの研究のネットワーク作り。ヤマネの保護及び、森林保全の具体策研究の他、幼児から企業までの環境教育、原体験教育、田んぼを用いた教育活動、湿地の保護運動などを行っています。



## ■アニマルパスウェイ

木の上に暮らす動物たちの道となる、分断されてしまった森と森をつなぐつり橋です。

2007年に北杜市に初めてのパスウェイが建設されました。

現在は、北杜市をはじめ、日本国内外に設置されています。

利用している動物は、ニホンヤマネ、ニホンリス、ヒメネズミ、モモンガ、テン、ヨーロッパヤマネなどです。



集合 : 清里美しい森 駐車場

定員 : 20名

※中学生以下でご参加の場合には

確実に保護者の方の同伴をお願いいたします

料金 : 無料 ※保険の関係で事前の申し込みが必要です

持ち物 : 弁当、水筒、軍手、野外活動と防寒できる服装、雨具

申込方法 : メールで2月17日12時までに下記のアドレスまで

詳細 : ※予定です

09:20 集合・ガイダンス

アニマルパスウェイ見学、動物調査と痕跡の観察等

12:30 終了 解散は、白旗神社周辺(石堂の交差点の西側)

☆当日の清里から白旗神社への移動手段は各自で手配をお願いします

☆森の中で活動を行いますので、森に入れる服装が必要です

※当日、天候等により中止する場合は、朝8時までに電話連絡します

主催 : ニホンヤマネ保護研究グループ



このイベントは、北杜市環境基金の助成と

ヤマネ・いきもの研究所・アニマルパスウェイと野生生物の会の協力を受けて実施します

お申込み・お問い合わせ

ニホンヤマネ保護研究グループ 湊 秋作

E-mail : [japandormouse@gmail.com](mailto:japandormouse@gmail.com) に

①名前 ②性 ③年齢(学年) ④当日連絡がつく電話番号を送って下さい。

定員になり次第、申し込みは終了します。

